

う状況である。

(保健福祉部長)

このほか、バス・タクシー券について質問しています。

《笠原 武士》 事業評価について

問 ①どのような項目で事業評価をしているのか。砂川公園の指定管理者導入について、当初計画と現実はどうであったか。

答 ①平成20年度から各係1つの数値目標を掲げて事務事業の見直し、改善、点検に取り組み、3年の口

い、管理設は残っているものの建物本体はほぼ完成し、運用しているが、当初計画と現状の実施状態の差についてどうか。

②新本新庄と山田地区の農業集落排水施設の整備を行い、管理設は残っているものの建物本体はほぼ完成し、運用しているが、当初計画と現状の実施状態の差についてどうか。



農業集落排水処理施設の新本新庄・山田浄化センター

③阿曾地区の幹線道であり、この道の未整備が阿曾の発展を遅らせている要因でもある。阿曾幼稚園から西へ向けての拡幅工事はいつごろできるのか。

①平成17年度に着手し、本市分は一部用地買収ができていない箇所を除き、東阿曾の三差路まで工事を終了している。その東から足守川の行政境までは架橋を含めて県が施工。さらに東の国道429号までの間は岡山市に強く要望したい。

②この道路が幹線化して交通量が増えた場合、安心・安全の確保は重要な問題であり、完成後は県が横断歩道を設置する予定である。また、信号機や道路照明についても今後、県へ強く設置要望をしていきたい。

③県では、現在阿曾幼稚園以西の整備計画はないが、既に期成会が解散しており、今後、市単独で強く要望していきたい。(市長)

足守川、血吸川、砂川の環境と水害について

問 ①足守川、血吸川では護岸工事が遅れており、

通量が増えた場合、安心・安全の確保は重要な問題であり、完成後は県が横断歩道を設置する予定である。また、信号機や道路照明についても今後、県へ強く設置要望をしていきたい。

②県では、現在阿曾幼稚園以西の整備計画はないが、既に期成会が解散しており、今後、市単独で強く要望していきたい。(市長)

《渡邊 繁雄》 市長の政治姿勢について

問 ①岡山厚生年金休暇センター(ウエルサンピア岡山)が売却されるが、

存続についての考えはどうか。行政としてこの施設を取得してほしいがどうか。②LRTの導入は岡山市や国土交通省等との交渉協議が必要だが、その後のように検討しているか。

答 ①ウエルサンピアの客室数、レジャープールなどによる集客能力を失うのは、本市にとって痛手。現在はRFO(年金・健康保険福祉施設整理機構)の支配下にあるが、本市としてスムーズな移行に協力す



入札が行われた岡山厚生年金休暇センター

るため、現在の業務形態で

同数の集客となり、サービス向上にもつながったと考えている。

②公共用水域の水質保全、生活の快適性を目的に平成12年度から新本新庄地区で平成15年度からは山田地区を加えて事業を進めた。建設コスト削減のため、管路構造を見直した工法等を採用し、費用対効果を高め、当初計画事業費を約2割下回る見込みとなった。環境面に寄与するため、今後も接続率の向上に努力したい。(市長)

文化施設について

問 ①市民ギャラリーの利用が多いが、場所が狭い。空調設備、拡張の余地などの充実についてどう考えるか。

②図書館の3階スペースはどう活用するのか。

③県が廃止する吉備路郷土館の活用について、その後の進展はどうか。

答 ①平成20年度の利用率は81・7%であるが、公民館との利用状況を考えると、今以上の拡充は困難

水害が心配される。土砂が堆積し、水の流れも悪く、雑草や雑木も生い茂り、清掃や浚渫が必要と思うが考えはどうか。

②砂川は50年前と比べて雑草、雑木で覆われ、とても川とは言えない状況である。昔のきれいな砂川の風景に戻してほしいがどうか。

答 ①現在、足守川の改修は計画されていない。血吸川も今年度に1000m程度の護岸工事が予定されており、毎年順次実施される予定となっている。い

な状況と思う。単独空調設備は計画的に改修したい。②今年度3階の展示ホール改修を計画している。図書館本来の機能があり、大規模改修はできないが、文化活動の発表の場、書道作品展示会等に利用している市民ギャラリーと連携して使用できる設備にしたい。

③昨年11月以降、文化協会、このほか、環境への対応について質問しています。(教育長)

《片岡 茂夫》 一般県道総社足守線について



一般県道総社足守線(東阿曾)

問 ①東阿曾バイパスの整備状況、足守川への架橋、本市側、岡山市側の今後の工事計画はどうか。

②現在三差路となっている東阿曾交差点の安全はどうか。照明、横断歩道等安全施設の整備、信号機の設置についての考えはどうか。

教育行政について

問 ①教育委員長に就任して、どう取り組んでいくのか、抱負はどうか。

②教育委員会制度には矛盾が多い。名誉職的な委員でなく、教育改革には熱意をもって取り組んでほしい。本場に教育委員会が必要か。

答 ①責任の重さを認識している。幅広い分野から教育委員が選任されており、高所大所からの意見を委員長として取りまとめつつ、教育問題を考え、教育行政に反映させていきたい。今後子どもたちのために、総社市の未来のために、教育の充実に努力していきたい。